

図書館を使った調べる学習活動賞の受賞について

「第 28 回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール)において、酒田市立図書館が「図書館を使った調べる学習活動賞」を受賞したので報告します。

1 地域コンクールの概要

- ・名称／第 1 回酒田・飽海 図書館を使った自由研究コンクール
- ・主催／酒田市立図書館
- ・後援／酒田市教育委員会、遊佐町教育委員会、東日本旅客鉄道株式会社酒田駅、公益財団法人 図書館振興財団
- ・応募期間／2024 年 8 月 1 日（木）～9 月 10 日（火）
- ・応募総数／22 点（酒田市 16 点、遊佐町 6 点）
- ・入賞作品／7 点（教育長賞 1 点、ミライニ賞 1 点、佳作 5 点）
※教育長賞、ミライニ賞を受賞した 2 点は全国コンクールへ出品

2 全国コンクールの概要

- ・参加した地域コンクール数は 167 地域 168 自治体（過去最高）
- ・行政・学校等との協力と首長部局の理解、地域団体・企業等との連携、参加者への積極的な取組、コンクールの発展的な利用の視座、課題認識等の観点から審査
- ・第一次・第二次審査を経て、酒田市、富谷市、入間市、豊田市、茅野市の 5 地域が最終候補に選出、以下のとおり受賞が決定
【総務大臣賞】富谷市・富谷市教育委員会
【図書館を使った調べる学習活動賞】酒田市立図書館、入間市教育委員会

3 酒田市立図書館についての講評（主催者より）

「酒田・飽海図書館を使った自由研究コンクール」は今回初の開催だったが、隣接する遊佐町との連携など、自治体の枠を超えたコンクールの展開に挑戦している。活動報告が充実しており、新図書館「ミライニ」とのコラボレーションが活発で、しかも学校や JR 東日本酒田駅など外部組織・地域施設との連携も顕著である。